THE WOMAN'S WEEKLY
第三巻第二號
大正六年一月十二日發行（毎週金曜日發行）
大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

新年號目次

□我が國民性と
ロダンの言葉……小林三四子
□時事週評……
□政治と日本婦人……高野重三
□一人一評 勝田藏相夫人いよ子……
□テニソンの婦人觀……久布白落實
□學生招待會……エム、ケイ
□雪の世界……吉川民子
□挿繪「下駄のすり替へ」近藤浩
□短歌「君の國」……安中花子
□笑は女を醜くす……澤田斬雲
□古着の繕ひ……河口愛子
□寒冒の手當……藤井かう子
□一月の料理……和田むめた
□職業案内「編物」……大妻一巡
□オハナシ「雪姫物語」……廣田花崖
□小説「力」……木内錠子
□讀者だより「米國から」（川島政子）
□時事……編輯室より……

定價一部四錢五厘 郵送料五厘
婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我が國民性とロダンの言葉

□質素な勉强家の手

元日の夜來降り積んだ雪に、二日は靜かに明けて、潔い銀世界になりました。折もよけれ、氣も心もゆつたりとして机に向つて讀み初めたのは、高村光太郎氏譯の「ロダンの言葉」でありました。美術には何の造詣もない私にとつても、其の言葉は人生に就て啓發さるゝ意味深いもので充ちて居るのを嬉しく思つて居る中にも、この日頃朧ろに感じて居た事を、心ゆく迄に云ひ現はして居るのに行き當つて息づまる迄有難く覺えました。それはこの數節であります。

「見かけの些細なものから、最大なものを學ぶ事はしばしばである。勉强は神秘的のものだ。其は辛抱と正直とに善く調和する。性急と虚榮とを排斥する。其は弟子と調和する。生徒を排斥する。そして或日不思議な程のものは、質素な勉强家の手から生れる。」

「或る日不思議な程のものは、質素な勉强家の手から生れる」とこういふ謙讓な言葉を、一代の藝術家ロダンから聞くことは眞に私共にとつて福音と申さねばなりません。私は豫ねて日本人も、藝術家と云はず、學者も、軍人も、事業家も、不思議な天佑や靈感を賴み過ぎて、質素な勉强を缺いて居る事が、大人物大事業の出來ない所以の急所ではないかと考へて居りましたので、ロダンの言葉は眞に我が社會にとつての警鐘であると感じました。

□永久の若さ

またこういふ言葉がありました。

「こつこつと一人でする勉强は、人に先づ辛抱を教へる。辛抱は精力を教へる。そして精力は永久の若さを與へる。永久の若さは專念と熱中とで出來る。其處から人は生活を見又會得する事が出來る。此の微妙な生活をわれわれは自分達の息づまつた精神の人工で不自然にする。自然や藝術の傑作に圍繞されてゐながら、」會得しないのだ。あせりながら何も爲ないのだ。立派なものゝ傍に居ながら盲目なのだ」

と、また「藝術とは自然が人間に映つたものです。肝腎な事は鏡をみがく事です」と云つて居られます。日本人は何かと云ふと「死に物狂ひ」といふ言葉を使ひますが、それはいかにも一時的な勇氣、何のゆとりもない痛々しい努力を語つて居ります。そして其の遣り方は學生でも、軍人でも、事業家でも、文藝家でも、あらゆる眞面目の人の心掛けで、其の他の人に至つては、只無茶苦茶に、世間を網渡りすれば、よいと考へて居るのではないかと思はれます。それ故學生は試驗の成績計りを氣にし、事業家は金儲け計りを急ぎ、軍人は死ぬ事をのみ夢み、教育家は人間を型に嵌め、藝術家は作品計りを氣にして居て、ほんとうの物を映すに足る自分といふ鏡を磨く事を忘つて終うのです。それ故何れの社會も行き詰つた苦しさがあり人間も早く老衰して終うやうに覺えます。

□散るを潔しとする勇氣

昨年の暮スチンソン孃の飛行を靑山に見た時、飛行隊の將卒方が、右往左往して、孃の飛行振りや、愛乘の飛行機を見て居られた其の對象を見た時、一層日頃の感じを强くしました。スチンソン孃は「車に乘るより安

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

至」と云つて、陽春四月の候にもならば、再び都を訪づれて、低空飛行を試み、花見をしやう」といふ餘裕ある言葉を洩らして居る中には、飛行機は、決死隊の武器ではなくて、これを以て日常生活の一つの道具としやうとする意氣と自信とを見せて居ります。我が帝國の飛行隊は、果して如何なる思想の下に之れを研究して居るか知りませんが短く太く世を渡らうとて、飛行機の搭乘を志願するやうでは、必ず其の人生觀から、飲めや歌へやといふ不眞面目な生活が生れ、潔く墜落して死を恐れぬ勇氣はあつても、飛行機上に生きんとする科學的研究を怠つて居るのではありますまいか。これが飛行隊が置かれて十年近くにもならんとする今日、何斯くの如き幼稚な技術を見せて居るのではありますまいかと思はれるのです。

□堅實な理想

歐米人は植民地を開くに當つても。己のが一代で成就せずば、子々孫々に志を繼がせやうとするので、其の設備や建築は、極めて永久的であるに拘らず、日本人は遊んで食べる丈けの金を得たらば、早速故郷に歸らうといふ考へ計りを先きに立てるので、凡てが腰掛式になつて行くと申します。百年の計畫と口には云ひますが、何程この思想が、國民の根底を爲して居るでせうかは、甚だ疑はしい處であります。時恰も社會は變調の好況を呈して、一擧にして數百萬圓の富を致せる者が、續々として興つて來た昨今人心は一層投機的根性を强めはしないでせうか。これは殊に靑年にとつて恐るべき誘惑であります。咲くも散るも潔い山櫻花を以て理想とする我が國民性は、餘り根强く人々の生活を支配し過ぎて居るのに驚かざるを得ませぬ。もつと堅實な理想に改造する心掛けが我が國民にあつて欲しいと思ふ矢先「ロダンの言葉」は確かに強くこの意味を教へてくれたと思はれます。（三四子）

時事週評

□烈風中の觀兵式　八日の陸軍初めは、晴天なりしし、烈風砂塵を捲いて、歩行にも甚だ困難を覺ゆる程でありましたのに、我が陛下には二重橋前なる宮城外苑に於て、御閱兵遊ばされました御精勵のほどは、畏こき極みであると共に、近年玉體益々健やかに渡らせらるゝ事は、國民一般慶賀に堪へぬ處でございます。

□不遇な植物學者の爲めに　世界的植物學者として知られた帝大講師牧野富太郎氏が、多年の不遇の爲、貧債に苦しめられ、止むなく其の蒐集せる植物標本を手放さんとして居りし折柄目下京都大學法科三年に在學中なる神戸市兵庫門口町の素封家池長孟氏（二六）が、母堂と相談して、牧野氏を助ける事になつたのは、近來の美擧であります。かくてこそ眞に金が生きて用ひられたと申すもので、助けられた牧野氏よりも、助けた池長氏の方が、必ず喜びに充ちて居らるゝでせうと思はれます。

□學生招待會　婦人矯風會が、歸省せずに新年を迎へた三十餘名の學生を招いた事は、いろ〳〵な意味で大層面白い事であつたと思はれます。學生達に家庭に代つて清い娯樂を與へてゆく計りでなく、此靑年達が今後行詰つた問題に逢着した場合必ずよい相談相手として、先づ走るのは此處ではあるかとも思はれ、追つては高潔な男女交際の端緒も開かれるであらうし、また矯風會からは、有爲な靑年達を其の主義の後援者とする事が出來るでせう。今後はかういふ催しが諸處に起るやうに希望しますが、同時にもしこういふ會合が御馳走本意、制裁なしの娯樂に赴いたら失敗でありませう。

□中條百合子孃の創作　中條孃は中央公論新年號に再度の創作「日は歸り」を發表されました。其の作を讀んだ時、高野重三氏が本誌に語られた談話の中にも見ゆるやうに、英國に婦人が政治運動に加はつて、弊風を一掃したとある如く、遊蕩文學の多い我が文壇に純潔な婦人から生れた作によつて新生面の開かれんとする或る閃きを見て、快哉を叫ばずには居られません。一讀の後深い人生觀に觸れさせる力強さがあります。また若年の孃の自重自愛を只管祈られます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

政治と日本婦人

婦人參政權の尚早を論ずる時勢にあらず

高野重三

口政治思想の低級な國民

今から百二三十年前、英國に婦人問題が漸く勃興し始めた時「婦人の權利主張」といふ書物を公にして、大に婦人運動に力を注がれたウォルストン、クラフト女史は云はるゝのに「母親が自分の子供を愛國者に養成するのは、母親自身が先づ愛國者でなければならない」と申して居ります。これと同じ意味で、「第二の國民に立派な政治思想を持たせやうとならば、先づ母なる人が、政治に關する智識を養はなければならない」と申したいのであります。

口大臣の名も知らぬ有權者

今日は我が國に於て、多くの投票權を持てる男子さへも、幾人眞の政治が解つて、投票をなして居るでありませうか、甚だしきは投票を面倒として棄權する者が、尠なからぬといふのは、國家の重要な機關の政治を疎かにする者であるが、彼れ等は横着といふよりは、それ程政治が國民の興味を惹いて居らぬと云つた方が適當でありませう。更らに選擧に際しても、公明正大に主義を賛否するのではなく、金を以て投票權が買はるゝ場合が多いので、選擧者の十中の九人迄は、大臣の名さへ知らずに居る事は珍らしくないといふ有樣です。心ある政黨の首領などが政治に關する國民の智識の低級なのを嘆くのも、無理ならぬ事と思はれます

口時勢に逆行した政治

既に憲政が行はれ三十年近くの今日、超然內閣など、時勢に遙か逆行した政治に甘んじて居られるといふのも、畢竟一般の政治思想が、乏しいのによるので、男子がかゝる程度にありとすれば、政談の傍聽さへも許されて居ない女子に、政治思想の皆無なのも、不思議はない事であります。然しこの儘に安んじて居つたならば、何時迄も政治と國民とは遠く離れて行はれ恰も機關車と、列車とが、別々に動いて居るやうなもので、國家の大事の機能の運轉が滑らかに行かぬのは、云はずとも明らかな事であります。

口英國政治界の一新

英吉利に於て、百年前の政治界は、賄賂橫行し腐敗の極に達して居つたので、其の惰力が久しく續いて、投票權も「一票いくら」と云はれて、凡て運動屋の手に左右されて居りました。然るにこれではならぬといふので、三十年前に、法律によつて選擧法を取締るやうになり、一切運動屋を使はれぬ事となりました。其處で保守黨が先づ婦人の應援を賴むやうになると、婦人連中は、櫻草團といふのを作つて、盛んに後援をし始めると、其の勢力の侮るべからざるものがあるので、最初はこれを嘲笑して居つた自由黨も、早速眞似て、自由團といふ婦人の應援隊を設けて、互に挑戰しました。其の結果英國の選擧界は活氣こそ增したれ、弊風は一新されて、腐敗の跡は全く消えてなくなりました。

口米の婦人議員の選擧費

元來選擧に莫大な金を費すなどは、抑もの誤りで、何か其處には不健全な分子が伏在して居ると見なければなりませぬ。米國に於て初めて婦人が代議士となつたモンタナ州のランキン女史の選擧費用が、最近の彼の國の新聞に載つて居りましたが、僅かに六百八十七弗我が國の千三四百圓に當るもので、米國の五圓と我が一圓との購買力の比例にすれば、僅かに二三百圓の

三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

金を費したのみであります。かゝる僅少な運動費で、破天荒の女代議士が選出された事は、注意すべき事であります。

□一昨年の選擧に際して

一昨年の選擧が終つて、時の內務大臣大浦氏は、「今回の選擧運動に、婦人の力を藉りた者のあつたのは嘆はしい」といふやうな意味を語られたと新聞紙で見た時、私は早速「或は新聞の報道の間違ひかも知れぬが、閣下にしてかやうな意見を持たれるのは惜しむべき事である」とて、拙著「婦人問題早わかり」一部を添へて手紙を送りましたすると五日計りの後丁寧な電話で「書物を拜見して是非御目にかゝつてお話したいが」と云つて面會の打合せなどして置いたものを、種々の出來事の爲、之れを果さなかつたのは、非常に殘念でした。固陋な說を吐く方は、畢竟今日の婦人問題を知らぬからで、膝を突き合して談合すれば、案外早く理解さるゝ場合が多いのであります。もし我が國に於ても、婦人が政治運動を助くるはもとより、投票權を得、追つては被選擧權をも得て、國政に參加するやうになれば、政治界の面目は、英國の先例に見るが如く、必ずや一新するであらうと信じられます。

四

□世界の大勢

今日世界の大勢を見れば、既に大多數は婦人に參政權を與へる方に傾いて居ります。米國に於てはウヰルソン大統領も、反對黨のヒユーズ氏も參政權論者であり、既に十二州は、婦人に參政權を與へて居ります。英國はこの戰後は必ず與へる事にならうし、英領加奈陀は昨年一ケ年に四州丈け婦人に參政權を與へるやうになり、佛、獨も戰後は必ず婦人參政權を許す國となるでありませう。同じ一等國と云はるゝ日本が、なほ婦人の政談傍聽迄を禁止して居るのは、婦人の自覺を促す上にも、大に差障りになる事で、早く其の禁止をも解いて、出來る丈け政治思想の普及を計り、女子も一個の國民として、人類として、國家の政治に參與する時代の一日も早からんことを切望して居る次第であります。

（一人一評）

勝田いよ子

◎昨年末に掛けて愛媛縣には嬉しい事が二つあつた。その一は始めて愛媛縣から陸軍大將を出したことである。新大將の秋山好古さんよりは、この秋山さんと同縣人と誇り得ることが愛媛縣出身者の喜びであつたらしい。

◎然るに此の愉快に愛媛縣の人々は更に滿足を加へることになつたと云ふのは、同じ愛媛縣出身の勝田主計君が寺內伯の信任を受けて光榮ある大藏大臣の椅子に就くことになつたからである。この勝田新藏相を出した愛媛縣の人々は、異口同音に——勝田君が青年時代に同縣下に郡長であつた某から嘱望されてその愛娘の婿に迎へやうとしたのを令孃は勝田君の容貌の美しくない爲に應諾しなかつたと云ふ興味深いローマンチックの挿話を語るのである。

◎聞けば輕薄にも勝田君を拒絕した某令孃は、今日では司法官の令室になつてゐると云ふ。が、その令孃に斥けられた青年は帝國の財政を料理する國務大臣の榮職を拜してゐる。尾藤二洲が事も思ひ出られて面白く感ぜられるのみでなく、勝田藏相には伊豫子と云ふ聰明の令夫人あるを知つて、轉た幸福を羨むの念慮に堪へぬ。

◎この伊豫子が如何に勝田君の手腕と力量を信じてゐるかを知るべき逸話は、勝田君が新邸を築いた時、無頓着な主人は玄關から門を普通にしやうとしたが伊豫子は頑として『貴郎が大臣になられた時に自動車の出入に不自由で御座いますから』と並より規模を大きくしたと云ふことである。實に一事は萬事なりで、この聰明な令夫人に支配される勝田家には、不斷に平和が滿ちてゐる。（綾野村人）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

テニソンの婦人觀

英國に婦人問題が漸く叫ばれ初めし頃の思想

久布白　落實子

久布白夫人落實子女史は德富蘆花氏の愛姪である由は前に御紹介したことがありました。米國に學んだ節も、パシフイツク、シオロジカル・セミナリーに在つて、專門の神學を修めた傍ら、加州大學で好きな文學、哲學を研究されました。以後本誌に每月一回、歐米の詩人文家の婦人觀を順次に書いて下さることになりました。來月はラスキンです。

□過渡時代の詩人

テニソンは過渡時代の詩人で御座います。十九世紀の始め、英國で婦人問題が少しく頭を擡げ出した頃、其獨特の古雅、勇健なる筆を以つて一代の思想界を指導致しました。其作中には、幾多の婦人が描き出されて居りますが今日は其代表的なもの二つを選んで、婦人に關する英詩人の意見の奈邊にあるかを窺つて見度いと思ひます。

□古い女の代表エニッド

舊婦人を代表するものとしては彼のゲレスとエニッドに越すものは有りますまい。ゲレスは圓机團の一武士で、剛勇隱れもないものでした。意中の人エニッドを妻として、互ひに琢磨した處は宛然我國の武家其まゝの感が御座います。彼れが零落の極に陷つて居る一貴族の家に泊り合せ、量らずも仇敵を試合に打ち倒し、留つて其家の愛女エニッドを貰ひ受くる處から、父母の家を出でゝ王宮にゆく初旅に着換へも免さず、理由も告げぬ專制君主的擧動から、次で王宮に於ける燦然たる婚儀の擧行等、妻女に對して絕對の服從を要求し、又信賴を要求して居ります。

□心に閃く一道の明

父母の暖かき懷を出でゝ、父母の力とする人に適き、エニッドは其壓制を甘き愛と味つて樂しく其日を過して居りました。間もなく二人は新婚の喜びを抱いて其領土に歸りましたが、良人としてのゲレスは戀の奴となつて朝夕家に在つて酒宴に其日を暮らしました。服從信賴の化身と申してもよい、可憐なエニッドも見るに見兼ねて、一日午睡の軒高き良人の傍に侍り、太く逞しき筋骨の美に見惚れつゝ獨語して申しました「かくも日每の宴にお勤めをお忘れ遊ばして、口性無き下々の者迄、兎や角く申すに、一言のお諫めも出來ぬ不甲斐なさ、我身はとても眞の妻ではない」と口說て居りました。夫の不行跡は端なくもエニッドの心を破つて、明の一字を與へやうと致しました。すると不圖寢耳に最後の一句を聞いた夫はスックと立ち上り、驚く妻を睨め附けて、烈しき詰問の末、有無を云はせず玄關にゆき二頭の馬を引き出させ「あの古着を着て附いて來い」と云ひ樣馬に飛び乘りました。纖弱く見えても戰國の婦人です、矢庭に家出の折の衣裝に換へ、蹄も輕く夫に從ひました。

□眞の夫婦の結合

夫婦の間には、誤解程苦しいものは有りますまい。全身の愛と信賴を以て服從した婦人が貞操を疑はれた時、又滿身の愛を籠めて愛して居た妻に、曇りを感ずる時、人は眞劍な程苦しみは烈しう御座いませう。小半町も離れて二人は默々として進みました。途中二組の追剝を退治し、翌日一群の敵を追ひ散らしたあと流石に剛勇のゲレスも疵口の痛みに堪へず倒れて仕舞ひましたエニッドは悲嘆にくれつゝ、其看護をして居る內に、通り懸りの盜賊の一群に捕へられ、將さ

五

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に辱かしめられんとするのを、死を以て拒んだ瞬間に、死骸と思つて傍へに棄てられ居たゲレスが跳り入つて賊を倒し、夫婦相抱いて城に歸り、眞實に幸福なる日を送るに到つたと云ふ條で御座います。

この詩の内でテニソンは封建時代の婦人、外優に柔しく、然かも金鐵の如き意志あり、節操ある婦人を、遺憾なく寫し出しました。

口自覺の王女イダ

今一つは彼の「王女」に現れた婦人で御座います、背景はやはり封建時代で御座いますが、此處には、一種の新らしき婦人運動が現はれて居ります。

王女イダは父王に請ふて、國境の一城を貰ひ受け、其處に絕對に男子禁制の一大學を設けました。地理、天文、歴史と必要課目を定め、數人の女教師と共に、國中の學生を集め、研學に餘念なき有樣で御座います。然るに此處に一つの困難が起りました、それは王女イダが隣國の皇太子と婚約が成立つて居ると云ふ一事で御座います。妙齢の婦人のことですから、隣國の方では一日も早く貰ひ受けて、太子に國を讓り度いと願つて居りましたけれども、今の女子大學設立と云ふ思ひも懸けぬ大事件が起つたので、如何ともする事が出來ず一時父王も手を控へて居られます、終ひに太子が、自身二人の友僕を從へて行き、女裝して大學に入り込みます。これが因となつて、父王同志が城の周圍で雌雄を決すると云ふ騷ぎになります。氣荒い當時のことですから、忽ち死人、怪我人が出來ると云ふ有樣で、大學の門を開く開かぬの爭ひが二ヶ國の間の戰爭となつて仕舞ひました。此れを見た王女イダは、斯くなる上は止むを得ぬ、一時女等はそれ〴〵家に返し、又折を見て再設する外はないと、門を開いて、敵味方の別なく怪我人を收容して、自ら先きに立つて看護の任に當るととなりました

口犠牲と服從の喜び

イダは我が理想の無慘々々と崩れ行くを見て、心は千斤の重みに壓されつゝ、日夜太子を看護致しました。生死の間に漂ふた太子も、手厚き看護の内に漸く恢復の兆が現れて參りました。一日太子は徐ろに、我が傍に座する王女イダに向ひ申しました

「男女は戰ふ可きものではない、助く可き者ではあるまいか。婦人の問題は又男子の問題だ、男子も不完全、女子も亦た完全でない、兩々相俟つて全き人が出來ると思ふ。女子とは未熟の男子のことではない。各々全く異なる領域がある、今後互ひに愛し、互ひに敬して全き人と成らうではないか」

この話を以て終りを告げて居ります。この詩を見れば前とは全く反對に進んで參つて居るやうですが、自覺の人イダは、父王の愛、良人の愛によつて終りに

六

犠牲と服從の喜びを學びました其心は離り行く女等の後を見て止め難き悲哀に打たれつゝも、心の底には湧き出づる一種犠牲の喜びを禁ずる事が出來ませぬ

口新舊二婦人の姿

この二つの詩を對照する時に新舊二種の婦人の姿を見るの感が御座います。古き婦人の犠牲服從は、其内に明を得、識見を得て始めて力あり、此處に到つて所謂人形の愛より進んで良人の敬を贏ち得る眞の夫婦となる事が出來ます。又新らしき婦人は、識見と自覺より出立して、愛の爲めに犠牲となり、進んで其運命に服從する處に云ふ可らざる美しさを發揮致します。犠牲、服從の婦人が明を得た時、自覺せる婦人が犠牲と服從の味ひを悟つた時、此處に甫めて男女の間に眞の理解と、敬愛とを生ずるのでは御座いますまいか

テニソンはこの二つの詩に依つて、英國婦人に多くの暗示を與へた事と思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人矯風會の學生招待會

東都にも亦我家ある感

□思ひ〱の遊戯

正月五日の午後二時から、赤坂新町の婦人矯風會に、この休暇を歸省せずして、淋しく寄宿舍に新年を迎へた青年學生を招くと聞いて、同じ席にと列つて見ました。學生方は專門學校以上の、會員の紹介ある者に限られて居りましたが、定刻には街の東西から集まり來た者が三十一名・中には、中華民國の學生も數人居れば、臺灣の人も居りました。互に初對面の者ながら會員の斡旋に、程なく親しみ合ひ、歌留多やワードメークに熱する一團も出來れば、紙風船を突いて、子供のやうに笑ひ興ずる人々もあり、階上の廣間は、疊を敷いてある丈けに、何となく家庭的の趣を漂はして居りました。

□食堂にと

五時半頃食堂の用意が整つて一同階下に導かれました。食卓は、只水仙で淸楚に飾られてありました。ミルトンや、ゲーテタゴールや、ウヰラード、巴御前や淸少納言、ロイドヂョージと入口で渡されたカードを持つて同じ名のカードのある席を尋ねて着席すれば・大の男のウヰラードや、現代のミルトン、婦人のロイド、ヂョージも出來たのは一興でありました。

□自由談話

食事は野菜澤山の西班牙料理で、一皿にパンも・肉も、野菜も盛つてあります。食事も將に終りに近づかうとする時、今日の主人役を代表して、同會の家庭部長藤井かう子女史の挨拶があり、各自の自由談話に移りました。さすがは男學生達、此方彼方のテーブルから次々起つて感話を述ぶる中には「失樂園を書いたミルトンが、何時か享樂園を書かうと思つて居つたが、それは正に今晩であつた」と、當意卽妙の緒言をして、母とも姉とも思ふ方々の招待を受くる喜びから、延いてはこの會が我國に高潔な男女交際の開かるゝ端緒になるであらうと衷心から感謝する者もあれば豫ねて耳にせる矯風會を、今日親しく見て百聞一見に如かざる思ひがある今後社會に起つて後ちも、大にこの主義に遵つて働らきたいと述ぶる者もありました。最後に靜かに起つたのは、臺灣の蔡と呼ぶ方で、高師に學ぶ學生と聞きました。

□尊い淚

蔡氏は餘り自由でない日本語作ら、落付いた、力ある語調で先づ矢島老會頭並に會員に謝し、徐ろに所感に移りました。「臺灣が日本のものとなつて旣に二十年、其の間の變化は非常なものであります。然し變化は必ずしも進步を意味しない、臺灣の市街は大厦高樓の物質的文明は、日に月に建設されて行くが、精神的には甚だしい退步ではあるまいか。私の父祖も人並に何か物質的の事を學ぶやうにと私を上京させたが、私は一孤島たりとも臺灣民族の精神の滅亡を見るに堪へない、親に叛く不孝はあつても、臺灣に歸つた曉はどうかして我が使命と感ずる精神的の働らきに從事したい」と眞實に語る蔡氏の眼には淚が一ぱいでありました。しんみりと親しみを加へた食卓を終へて、家路につく青年達を、小崎夫人千代子女史は「また會ふ日まで」を獨唱して見送られました。遠く家鄕を離れて居る青年達は、東都にもまた我が暖かき家ありとの感を抱いて、星の輝く冷たい空の下に散つて行くのでした。（エム、ケイ）

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

雪の世界

北海道の北見の國に在りし日の日記より

吉川民子

□平和な休憩期

一月十三日

名にし負ふ北海の深雪、去年の暮から彌が上に降り積み〳〵して滿天滿地たゞ眞白の銀世界身はさながら天外の仙境にでも居る心地がする。

臺所には、村の農民が絶えまなく燃ゆる焚火を圍んで、たわいもない話に笑ひ興じて居る。

奥の方では炬燵を擁して、私達二人が好きな書物を、それから其れへと讀みあさつて居る。「人狂ふ名利の巷、よそに見てこゝ深山路の、わが世安けき」といふ感がする。春秋の劇しい勞働を終へて、この平和な休憩に入る。私が一年を通じて最もうれしさを感じるのは、この雪中の讀書期である。

□時ならぬ紅白の花

大道は地上七八尺も重つた雪が固結して、大理石敷き詰めたるが如き上をする〳〵と走る橇チリン〳〵と別世界からの便りを齎らしたやうな振鈴の音もなつかしい。

向の山には赤毛布で縫ふた着物を着た人夫等が、幾百人となく木やりを謳ひながら、雪中に斧を打振つて伐木し、運搬して居る樣の美しさは、時ならぬ紅白の花の滿開を見るやう。

こゝらの人々は雪中の橇を利用して大活動をする、このやうにして伐採し運搬された木材は春陽氷の解くるを待つて汽船が積み取りに來て海外へ輸出される。この邊の物だけでも二十萬石以上の産額に達するとは、まだ〳〵北海道は日本の寶庫たる價値を失はない。

□橇の旅行

同十四日

今日私は街へ買ひ物に出かける。下男が橇を用意して待つて居る、厚い綿入二枚に羽織を重ね、足には毛布を巻き、マント頭巾に防寒の身支度かためて橇に乘つた。曳手は五歳の鹿毛の馬、去年の夏特別の事情のもとに、買ひ求めた名馬。乘用は元より橇にかけては並ぶものなき名手と賞められて居る。御者は二男の淸、馬を使ふのが人一倍上手なので。

一鞭あてるや否や疾風の如く雪の上をする〳〵〳〵と滑走する疾さ、「馬は名馬御者は上手」の感がした。

沖を遙かに見渡せば、眞白の氷山押し寄せて、陸に密接しべつたりと海面を封して、陸か、海か、天か、地か、只もう千里一白萬里一色、身を切るやうな寒風がヒュー〳〵と馬の鬣を襲ふて居る、まことに凄しい北海嚴寒の光景。

□氷山に乘つて來た海豹

ワイ〳〵ワーイと向ふに騒ぐ男兒の一群、何事ならんと橇を止めて見れば、十數人の男の兒が手に手に棍棒を持つて、逃げまどふ獸を追ひつめて打ちとめ手どり足とりして、持ち運んで居る　これが北海の海豹とは始めての見もの、白に灰色の斑點あるもの、大きさは大の犬か、小馬位もあらうかと思はれる。子どもらはこの嚴寒を苦ともせずに、やあ〳〵と喜び勇んで弄んで居る。珍らしい見ものに見とれて居た私等は、ヒーン〳〵と鹿毛の嘶きに促がされて、又一鞭濱へ下つた。人々に聞けば氷山に附いて來た海豹が、道に迷ふて人家近くにまで、上つて來たのであると。白熊が氷山に乘つて來ることなども時々あるとの事。私共内地人の夢にも

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

見る事の出來ない珍らしい、出來事を、聊か奇異の感もなく語つて居るのが、なほ珍らしい。

濱には五六軒の商店があつて一個の店に酒もあれば米、味噌醤油、呉服太物、陶器、漆器、荒物まで何もかも揃ふて居る。郵便局も此處にあるので、一通の書状でさへ半里も隔つた此處まで來て投函する、僅か一葉のはがきさへも脊丈にあまる雪の隧道をくゞつて配達する。文明の恩澤受くるにつけても、脚夫の勞が思ひやられる。

□高窓からの出入

此邊の農民は、何れも屋根の低い小屋住ひで、雪の時期には屋根からすつぽりと積雪に埋まつてしまう。只屋上に突出てゝ居る煙突によつて、人家であることが認められる。通常の出入口も時には雪に閉ざれてしまひ高窓の戸を外づして假の出入口として、人が出たり入たりして居るなど、全く元始時代の生活の様とも見えて、何につけても

私は異様の感に打たれて面白い。

二三の買物整へて待たせておいた橇に乘つた、家路を急ぐ馬の足、矢よりも早くいつしか家近くに進むと、飼犬のカロが喜んで尾を振りながら、雪を蹴立てゝ私達を迎ひに來る。鳥屋の方には、もう塒に入つた鶏が、靜かに眠りに入つて居る。

冴え渡つた紺青の空には、無數の星がキラ〳〵とした金線を地上の水銀に投げて居る。あゝこの神々しき北海の天景。私はこの自然景に包まれて言ひ知れぬ感に打たれてしまつた。

君の國

安中花子

憂きといふことはなき身と歌ふ
まで僞り者といつかなりにし
行く水の流れ絶えせぬ心には花
を宿しつ月を映しつ
なつかしむおもひでの國君の國
淋しや命やり所なし

倹約物語（七）

下駄のすり替へ

近藤浩

勤儉の大家として評判な、さる未亡人が其の娘さんの一人が立派な最新流行の下駄をソツト求めて來て、母親の目につかぬやうに履いてゐるのを發見した、或る日丁度其娘が外出しやうとする時を見計つて、汚い〳〵山桐の日和下駄を持つて行つてソツトすり替へ、チヤント揃へておき、知らぬ顔をして奥の間から恐ろしい目を輝かしてゐると、娘さんはそれとは知らず玄關へ來て履こうと思つて見ると、何時の間にかこんな汚い下駄に化けてゐるので、ハツト思つて振りかへると、母親の嚴肅な眼がこちらへ直射してゐるので、絶體絶命仕方なく其うす汚い下駄をはいて默々として出て行つた。未亡人は其立派な下駄を彼女の歸つて來る前に彼女の室の中央にチヤンと箱に入れ直して、之れはお正月にお履きなさいと書添へておくと、娘歸宅して又吃驚。

九

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

笑は女を醜くす

薄田斬雲

□美人の笑は高價

「頭を廻して一笑すれば百媚生ず」といふのは眞に稀代の美人に於てのみ有り得べき事で、世間多くの女は笑ふ事の爲めに其の美を破壞する場合が多い樣です。つまり女は世間體の笑ひを力むる場合が多いのです。別段可笑しくもない、笑ふべき理由のない場合にも、色を柔げんが爲に強いて笑顏を作る樣に仕付けられた結果です。眞の美人は顏長と定まつて居ます。日本では一顏長に二丸顏といふし、西洋でも、クレオパトラがアントニーの妻オクタビヤの顏が長いか丸いかと侍臣に問ふて、丸い顏であると聞いて安心したといふ話があります。處で丸い顏は能く笑ふのです。長い顏は嗜み深い方で滅多に笑ひません。支那で傾國の美人と言はるゝ褒姒といふ女は却々笑はない、天子之を笑はせんが爲めに、故なくして烽火を揚げ、諸侯を呼び集めた處、褒姒が初めて大いに笑つたとあります。其の爲めに國が滅んだ樣な次第。美人の一笑は大變高價なものです。

□敬せらるゝの心掛け

斯く高價であるべき笑を、世間體の媚を表する爲めに大安賣りをすると、女の權式が落ち價値が下ります。笑ふといふ事は容易に心を人に容るゝ意味で笑の安賣りは蘊蓄の乏しい淺薄な人間といふ事になるのです。女には得て八方美人主義で以て凡ての人から愛されやうといふ習慣がありますが、凡てから愛されやうとすると凡てから輕視されます。立派な人は喜怒色に現はれずと言つたもので、芝居で見ても、地位の高い立派な人間は、下々の樣にベチャ／＼饒舌つたり、ゲラ／＼笑つたりするものでありません。口を大きく開いて笑ふ時、女は一歩づゝ男に付け込まれます、腸が見え透くと言つたものです。目で笑ふ頰で笑ふといふのが、最も上品な含蓄の深い笑ひなのです。今後女が男と對等の陣勢を張らうといふには、笑の安賣りは禁物です。人間は他から愛されやうと心掛けるべきものでなく、敬せられやうと心掛くべきものです。殊に女が男に對しては、敬せられやうと心掛けなくては忽ち愛を通り越しての侮弄を受けます。

□笑ひは女に危險

西洋では、青年男女の交際が行はれて居て滅多に亂に陷らず男をして能く女に敬を保たしむると言ひますが、之は男の方で力めて遠慮するのでなく、女の方に其れ丈けの權式が有つて狎れ近づかしめないからです。即ち媚の安賣りや、笑の安賣りをしないからです。「數ばすれば疎んぜらる」と言ふ事もありますが、安賣りは馬鹿にされます。無關心に女の態度を觀察する時笑ひの安賣りの爲めに醜い顏になるのが可なり多いのです。殊に男と應接する時、女は無意味な媚や笑を愼むべきものです。慇懃恭敬といふ事は、顏の造作を崩して笑つたり、口を曲げて物を言つたり、齒グキを露出したりしなくとも、目付きや顏付きで十分に出來るものです。女の笑ひの中で、一番無難なのは大柄な體格で大元氣で豪氣のある女が腹藏の無い磊落な高笑ひをする時です、其他は大抵危險な笑になります――男に付け込まれる危險――顏を醜くする危險――淺薄を暴露する危險などです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

古着の繕ひ
及び其の利用法

家事實習研究會主　河口愛子

□傷んだ場合

　家庭の仕事と云ふものは、可成り細い處迄注意して無駄を省くやうにして居りましても、中々行き届かない處が澤山にあるものです。殊に衣服、其の中でも取り分けて手袋、靴下の如き編物類、シャツ、ヅボン下の如きメリヤス類は着物の如うに全體が傷むものでなくて居て、然も一二ヶ所に纔の傷みが出來れば、もう用をなさなくなつて終ひます。私は斯う云ふものを其のまゝ廢物として棄てずに、充分に繕つては用ひられる丈用ひて見たいと思ひ、長らく實行いたして居ります。

□手袋の繕ひ

　手袋等は定つたやうに、どれでも指先が破れますから、編糸を破目迄解いて四本針で更に指先きだけ編直して居ります、編直す事の出來ないやうのものでしたらば、裏の方から、薄い金巾でも當てゝ、地色に出合ふ色糸で、極細かく刺縫致して置きます。

□靴下の手入れ

靴下等も前のやうに編直せば一番よろしいのですが、手數を省く爲めに、破れた部分、爪先き踵と云ふやうに其處だけを編んで袋のやうに破目にかぶせて周圍をかゞつて置くのです。これは同じ色糸で作るに越した事はありませんが、場合によつては異つた糸を用ひても、其の用方に依つて古物のやうには見えなくなります。一部分の小さい穴ならば針目を拾つてさします。

　其の他長い靴下の底等が全く破れて終つた場合は、足首の所から切り取つて、其のまゝ切り目を爪先きの形に裏から縫ひ合せて短かいものを作つたり、又或る時は、斯云ふものを二足つぎ合せて長い靴下を一足作る事もあります。またよく〳〵用ひられなくなつたものは、袋のやうに縫つて中に綿を入れ、靴磨きの小布團に致して居ります。

□メリヤスのシャツ

メリヤスのシャツの傷む所は袖口でありますが、これは袖口の部分だけを取つて裏返しゝたり、又折り目の切れた處を裏から縫ひ込んで、丁度袷の袖口のやうに縫ひ合せ、今迄表に折つて居たのを裏に折り返してとぢ付けて置きます。

　次に惡くなるのは衿方の處が多く、これは他の處と替へる事は出來ませんから、破れた處を表からしつかりとかゞつて置きます。一寸體裁が惡いやうですが、裏からかゞるとかゞり目が肌に當りますから、矢張り表から致します。そして衿の縁をテップ様の細い布で縁を取りますと、着物を着た時には少しもわからなくなります。又前の縦衿が破れた時には、更に外の布を入れて返し針で縫ひつけ、ボタン穴を作る樣にして居ります。

□ヅボン下等も

　シャツとして用ひられなくなつたものは胸から上部を切り離して、殘つたものの上部を四角になるやうに縫ひ、行火や炬燵かけに致しますと、布團が惡くならなくつてよろしうございます。而して胸部の方は兩袖を合せて、一寸紐をつければ子供のバッチになります。ヅボン下等も膝が酷く切れたのは、其處から切り離して半バッチを作り、膝から下の二つを合せると、三四才の子供に丁度適當のバッチとなります。其の他メリヤスものは柔かですから雜巾に致しますと、廊下等へのあたりがよくて、非常に具合のいゝものでございます。

十一

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

寒冒の手當

鼻風と咳との場合

女醫　藤井こう子

□鼻の寒冒

寒冒をひくと、直ぐに鼻に來て、鼻がつまつたり、水鼻が出たりして、非常に鼻の心地が惡くなる人があります。これには百倍の重曹の水で、一日二回鼻を洗ひ、暖めて鼻の兩側を揉むとよろしい。鼻を洗ふには、コツプに水を入れ、鼻から吸つて口へ出すのです。鼻寒冒をひき易い人は、常からかうして洗ふとようございます。其の他部屋を暖めて置くのは勿論ですが、炭火ならば、よく火の熾つた上に、部屋に持ち込むやうにしなければなりませぬ。寒冒でも大抵其の原因を尋ねて見ると、腸胃が弱つて居つて、抵抗力を失つた時に罹り易いので、先づ腸胃を丈夫にする方法をとらなければなりませぬ。腹部にマツサーヂをして、腸胃を調節し、營養をとるやうにすれば、自然と寒冒は減退して行きます。

□咳の出る場合

咳の出る場合は、救命瓶—普通の藥瓶でも、湯に堪へればよろしい—に湯を入れて肌襦袢の上から背中に入れ、また胸部か、脊骨の兩側を手で揉むなり、湯を入れた救命瓶で揉むなりすれば、大抵の咳は止ります。尤も此の場合、其の咳が胸から來たか、咽喉から來たかをよく調べて見なければなりません。咽喉から來た咳ならば、鹽酸加里の含嗽をするのがよろしい。鹽酸加里は醫師の證明がなければ賣らないでせうが、鹽酸加里酸ならば賣藥にありますから、書いてある定量の通りに溶かし、二合瓶を一日位に使つて終うやう、精を出して含嗽するとよいのです。

咳が少し執拗いと思へば、その上に濕布をし、吸入をするやうにしたいものです。濕布は微溫湯よりも、冷水の方が効能が多いやうです。先づ冷水で布を濕らして、咽喉に卷き、その上に靑梅綿を卷いて、油紙をあて、またその上に乾いた布を卷くのです。もし氣管支カタルで、熱が三十八度以上もあれば、胸から脊中にかけて冷濕布を施し、吸入に鹽を入れて行ひ、室內には絕えず湯氣を立たして置くやうにしたいものです。かうなれば勿論醫師の命令を待つて、其の手當をしなければなりませんが、室內を溫める事、空氣を交換する事等は、看護する人が重に注意しなければなりません。

□腸胃を丈夫にする事

十二

家庭お化粧 (16)

▼神聖な家庭の象徵▲

▼現代要求の化粧法▲

=土臺が出來てから=

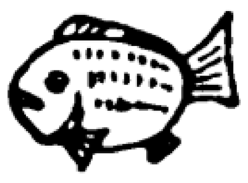
=皮膚に應じた手入=

以上の如く理想的の効力を確實に有するクラブ洗粉を、最も完全に、最も有効に使用さへすれば、知らず識らずの間に美しく生れ易つたやうに垢拔のした健全の皮膚となつて、かの脂粉の修飾によつて、一時を美しく見せる從來の化粧法で、强ひて美人にならうとして、反つて生來の美質を損じ、生れも付かぬ皮膚上の汚損を來たすのとは違ひ、使ふ度ごとに土臺から美しくなるクラブ式美容法は、此のクラブ洗粉で生地を土臺から美しくすることが出來るのであります。

併しながら、同じく米を收穫する爲めに田を肥しますのに、何れの田も同様に肥料を施せば

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

氣管支カタルもやはり腸胃の健康を計つて、營養を充分にし、病氣を間接に撃退する事が大切です。肺結核で略血した人でも、腸胃を丈夫にする方針で腹部にマッサージを行ひ、充分に營養を取らせれば、必ず治ります。勿論結核患者は、この外に日光、空氣療法の必要な事は申す迄もありません。
　患者の飲む藥は、大抵胃にはよくないので、普通胃の藥をも交へますが、マッサージならば、藥を用ひずに、腸胃を健康にする事が出來ますので、一層快復を早めるやうに思へます。これは何れも私の實驗によつた話です。



一月の料理(其二)

和田むめお

口椀「呉竹、霰」。(鯛の切身、ほうれん草、あられ餅)
鯛の身を長さ一寸の四分角に切つて、サット薄塩の湯に通し、ほうれん草は青く茹でゝ、其葉で前の身を包みて椀にもる。普通に清汁を作つて注ぎ入れ、霰餅のやいたのを二ツ三ツ浮かせておく。

口皿「鶏肉の醤油焼」 鶏の笹身を味淋醤油半々の中につけ、三十分たちてから強火にて両面を焼く。前の浸し汁をつけては三度ばかりあぶりて、皿にもる迄を其汁につけておく。

口深皿「鹿の子鱈、小判慈姑、水ひき」 鹿の子鱈は鱈を三枚におろして角に切り充分に茹でゝ、味淋、だし、砂糖の汁で煮て半ば煮えてから醤油をさして沸騰したら火からおろして汁につけておく。後にけしをふりかける。小判慈姑は。慈姑の皮をむいて軟かに茹で、白砂糖、塩で味を染まして、たてに五厘位の厚さに切るのです。水ひきは人参を三寸位の長さに細く、線に切り一寸茹でゝ砂糖、塩及び少量の水で光澤をつけて煮つけたもので、以上三品を體裁よくもり合せる。

口小丼「蟹おろし和え、グリンピース」大根卸しをおろして三杯酢の味をつけ、蟹の肉の出したのと、グリンピースを罐より出してよく洗つたものとを混ぜ和えてもる。これに乾柿の蔕の目に切つたものを加へると更に妙です。

口漬物「小蕪の芥子漬」 醤油三酒七の割合の汁で麹を捏れて(餘りボソ〳〵でもなく、ベタ〳〵でもいけない)麹と殆ど同量の水をとき、芥子を混合せる。小蕪は葉付きと根さきを去り、水洗ひして布巾で拭ふて塩漬にし、二三日してから一日程かげ日に乾して、前の芥子の中につけ込む。上を固く押さて目貼を厳重にしておくと、一週間位で好味になります。

□練習生募集

尋常小學校卒業の者。三ヶ年卒業。月謝免除。材料貸與。二學年よりの製作品に對して工賃支給。卒業の上は教師として採用又は紹介(規則書郵劵二錢要す) 東京市九段靖國神社横

私立 大妻技藝學校

宜しいかといひますと、實はその地質によつて、其の肥し方に於ても、相違がなければなりませんのと同じく、人もその地肌の性質によりまして、營養の與へ方に相違がなければなりません。そこでクラブ洗粉によりて土壌から美しく營養を充分にするのみならず、更に皮膚の性質によつて、それに適應した手入方をせねば、折角の効果をして少からしむることになるのは、已むを得ないことでありますから、その人々の皮膚に應じて、いかに之を肥すべきでせうか。
　此の區別を辨ぜずして、どれもこれも一樣に致しましては、どの田にも、どの畑にも同じ手入をすると同じで、その田その畑に應じた十分の收穫を見ることの出來ないやうに、人も美容を得ますことが十分でないといはねばなりません。クラブ洗粉を使用してから、いかに之を肥すべきかは、次々お話を致したいと思ひます。(廣告)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

職業案内（八）

編み物

教員の場合と内職と

私立大妻技藝學校長　大妻一惠

□教員となるには

編物を一つの職業とし、それに依つて衣食して行かうと云ふには二つの方法があります。其の一は即ちこれを人に傳習する教師で、他の一つは家事の暇々にする所謂内職であります。從つてこの兩者は初めて習ふ時分から、其の目的によつて、覺える方法も異つて參るのです。それでは教師として立つには、どうしたらばいゝかと申しますと私の實驗上からは小學校以上高女卒業者位ゐの方々でしたらば先づ一ヶ年間位ゐ各専門の傳習所なり、技藝學校なりでみつしり習へば教員の檢定試驗に應ずる事は充分に出來るやうになります。

□他の學科と兼修する事

けれども現在は、未だ日本の學校制度が専任の編物教員を置くだけになつて居りませんから切角檢定をお取りになつても、それだけでは中々奉職は困難の事と思ひます。ですから教員として立たうとなさるのならば、裁縫、刺繍、袋物の如き手藝のどれかを兼任しなければ、一般に受け入れられる事は出來ません。而し他の一科を修得するのにも熱心にやれば矢張り一ヶ年間位ゐで一と通りは出來るやうになりますから、斯うして少なくとも二科目位を兼任しておやりになるのが得策だと思ひます左様すれば月に平均二十圓位ゐの俸給は得られやうと思ひます

□内職の賃銀

次ぎに全然内職として、家事の暇々に致しますのは、仕事の範圍が殆ど輸出品のみに限られて居るのですから、編方の種類も少なく、從つて覺えるのも雜作なく如何に初歩の人でも、一日かゝれば皿敷の編方位ゐは充分に會得する事が出來ます。只今主に輸出されて居るものゝ種類は皿敷類、食卓掛、婦人服の飾等であります。

習ひ初めの二三日間は堪らない程肩がこりますが、其の後は反つて非常に腦が緻密になり、雜駁な精神が統一されて快よくなるやうな氣が致します。そこで此等のもの丶賃錢は、皿敷が一箇二錢五厘から十錢、食卓掛が十五錢から五十錢、服の飾は一圓から五圓迄ですが、極初めの方々でも、家庭の仕事をなさりながら一日に二十錢の賃錢を得る事は樂です。餘り御用もなさらず夜分も續けて編みましたらば、食卓掛の縁等は二個半乃

至三個賃錢にして五六十錢は得られませう。そして上達するに連れて服飾りのやうのものを編んで參りますと收益も澤山になる譯であります。

□編物は手輕で極くよい

私は家庭の内職として編物程いゝものは無いと思ひます。お客様とお話しゝながらでも電車の中でゝも一寸の暇に何處でゝもする事が出來て材料もかゝらず場所もいらず、汚れもしないのですから是非一般にお薦め致し度いと存じて居ります。私が大日本手藝會を組織いたしましたのも全く其の爲めで、これは各自の申込に對して糸と見本とをお送りし、其の見本によつて製作したものを會の方にお送り頂き、其の成績によつて順次に材料を送り、賃錢をお支拂ひして居るのです。殊に團體、處女會、學校等で盛んにやつて頂き度いと思つて居ります。

右につき規則書をお望みの方があれば郵券二錢を添えて本社に申込みになれば取次いたします。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

雪姫物語

（上）

廣田花崖

愛子はある繁華な町の裏長屋に住む可愛い少女であつた。そして直ぐ向側の長屋に住む太郎と云ふ之も可愛い少年と大へんな仲好であつた。ある冬のことである。二人は愛子のお祖母さんと炬燵に這入つて降り積む戸外の雪を眺めて居た。

「あれは白い蜂が巣を立つんだよ」とお祖母さんが云つた。

「あの蜂にも女王が居るの？」

と太郎が訊いた。

「左様、矢張り女王があるのだよ。それは雪姫と云ふのだがね。でも一生雪姫を見ずに濟す者は眞實に幸福だよ」

「雪姫は是處へも這入つて來られるの？」と少女が訊いた。

「若し是處へ這入つて來れや僕煖爐の上へ載せて溶かしちまわあ」と太郎が云つた。けれどもお祖母さんは子供等の髪の毛を撫でながら話を他へ外して了つた。夕方になつて丁度家に居た太郎が窓際の椅子に乗つて外を見て居ると、外には雪が霏々と降つて居て、其中の一番大きいのが一つ屋根先へ落ちたと思ふと、其雪片は見てる間にムク〳〵と肥つて行つて遂々閃々する雪計りで出來た白紗を着た乙女の姿になつた。此乙女は至極品も好いし優やかでもあつたが併し體全體輝々する氷で出來て居た。でも彼女は生きてるので眼は輝く星のやうであつた。

彼女は太郎に向つて一寸點頭して愛子がいつもするやうにお出で〳〵をしたので、太郎は膽を潰して椅子から跳び下りた。太郎は初めて雪姫を見たのである。それからと云ふもの愛子に對する太郎の態度はガラリと變つて來て、遊ぶにも愛子を相手にしなくなつた。

ある雪晴の日の事である。太郎は厚い手袋を穿め、橇を背負つて出て來て愛子に云つた。「僕外へ出て廣場で遊んでもいゝつてお父さんが云ふから、僕は彼處へ行つて遊ぶんだ。」廣場は快活な少年等で賑はつて居た。皆玩具橇を辷らして遊ぶのである。突然一挺の立派な馬橇が勢込んで飛んで來た。馭者は雪白の毛皮に包まつて居た。馬橇は廣場を半分程來たと思ふと俄にピタリと留つた。馭者が鞭を落したのである。馭者と云ふのは立派な婦人で、顔を出して鞭を取つてくれと少年等に頼んだ。太郎は直樣驅寄つて鞭を取つてやり、そして婦人の云ふが儘に自分の玩具橇を婦人の馬橇の後に結び付けた。

馬橇は太郎の橇を引張つたまゝ荒じい勢で遂に町を出て了つたが、其頃から雪が劇しく降り出して、降るわ〳〵、前にある馬橇さへ見えないので、太郎は怖くなつて大聲で馭者に止めてくれと叫んだ。馭者は馬を留めて太郎を自分の橇に入れ「寒いかね」と云ひながら緊かり抱いてキスしてくれた。併しそれは心も氷る程冷いキスであつた。馬橇は又驅け出して廣い寂しい寒い野山を走り續けた。雪と氷とで出來た野山には寒風荒み狼が吠えて居た。「廣い世の中つていつも斯樣に寒くて寂しいのですか？」と太郎が訊いた。然り太郎は今し雪姫に伴れられて廣い世の中へ出たのである。其行先は………。

十五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説「力」(二)

木内錠子

「それは何にだつて表と裏は有りますもの、世の中の夜を見せられたからつて、[illegible]がないつて云ふ譯ぢやなし、今更何も驚く事はありませんわ。」

今朝炷捨てた梅花香の床しい餘香を保つて居る埋炭に荒い勞働になされた骨太な手をかざして、お英の年若な友達は落着いた調子で染々と云つた。

其汚ない荒れた手の所有主には似付かぬふくよかな色艶のいゝ顔をした悦子は、あけてもう二十三になつた女とは受とれない程小柄な若々しい樣子を見せて居た。けれども熟と其目元を見て居ると利發らしく冴えた光を湛へた瞳には、昔見たやうな涙ぐましい懷みの趣は消えて、すき通る樣な涼しさに伴ふ冷たさが漲つて居た。

「本當ですとも、修院の中だつて何處だつて矢張人間の社會ですものね」

お英は對手の氣を誘ふやうに當り觸らずな相槌を打ちながら「此人も何時の間にか大分苦勞をして來たと見える」と感心させられた。

「それは人間ですからね、耶蘇樣だつて惡魔の誘惑をお受けなすつたのですもの、人間に完全を求めるなんて無理な話ですわ――それはもう完全にならなくつてはならないんでせうけれど――ですからもう今では父や母に對したつて不平も愚痴も何にも有りませんわ、たゞ私の信仰が分つて呉れゝばとそれだけですの」

悦子は兩親の間にたつた一粒のそれこそ天にも地にも懸け替のない秘藏娘であつたが、信仰の問題から兎角心が融合はないのを苦にして、仲の善いお英に何の彼のと愚痴を洩した一二年前とは、がらり樣子が違つて了つて居る。僅か一年やそこら他人の群に飛込んで、地方廻りをして來た經驗が、此樣にも氣質をかへさせたかと思ふと、お英は只呆氣にとられて、其餘りに悟り切つた樣な調子を遠くから訝かしく窺つて居た。

「母は最初人樣に聞かれても見ともないつて云つたんですよ。それも女學校か何かなら知らない事、小學校の教師をしに高崎くんだり迄行つてるなんて、餘り氣がきかな過るんですつて、けれども彼時丁度去年の今頃でしたね、彼時思ひ切つて高崎へ行つて了はなかつたら、本當に今頃かうして宗教を守つて居る事は出來なかつたんですよ。」

悦子に養子を迎へやうと云ふのに、先方へもしもめあはせが基督教信者であると云ふ事が知れたら、斷られやうも知れぬと云つて、兩親は姑息な了見から娘の教會へ出入りするのを嚴しく妨げた思出を、悦子は刃物にでも觸るかの樣に肩をすぼめて熱心に語り出した。

「ねえ、あとから知れたら何大事ぢやありませんか、あの時は全く生の父からも母からも捨物にされたやうな氣がしましたの私が内密で其人に手紙を書いて何も彼も悉皆打明けて了つたものですから、母なんか怒つて三日と云ふもの剛情に口一つきいて呉れませんでしたわ。父丈けはそれでも其悶着最中に高崎行の話が纏つた時とにかく停車場迄は見送つて呉れましたけれど――私が今斯うしてもとの愚痴つぽい私とは打つて變つた譯らめのいゝ女になつたのも、全くあの高崎の一年間のお蔭ですわ。生れて初めて親の懷中を離れて見ず知らずの他人計りの中へ――而も何だか見當もつかない怪しげな家に自炊なんかして、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

學校と云つたつて隨分種々な評判のたつて居る大勢の男の先生達や何かの中に交ざつて――よく是迄やつて來たと思ひますわ矢張天主樣が守つて、下すつたのですわね、時には自分ながら感心しますもの」

丸木橋を幾つか踏みかへしもせずとほり越して來た跡を見かへつて、話し出す悅子の染々とした思出には、お英の萬更僻目とも思はれぬ幾分かの誇りが浮んで居た。

「年は若くつても此處迄自分は難關を切りぬけて來た」と云ふ功名顏を忌々しいと思ふより、お英は先づ自分自身に振返られて、其意氣地なさが我ながら腹立だしかつた。

「私が剛情はり通す以上、一人でやつて行ける丈けの力がなくつてはなりませんわね」

お英は對手の悅子に五つも六つも姉に當る自分が、悅子程の事もやり切れないで、今だに何と云ふ事なくうじ〳〵して居るのが消え入りたいほどの羞恥心をそゝるのであつた。何氣ない悅子の詞も目の前の自分の意氣地なさ加減を當てこすられるやうで自然に肩氣がすぼまる樣なやる瀨なさを感じた。

「でも今入らつしやる處は先よりいゝでせう」

眞向に振かざゝれた銳どい刄先を避けやうとして、お英はどうにでも話題を轉じやうと試みた。

「えゝ、まあ安全といふのでせう、ちよつとも戶外へ出るといふ事がありませんものね。明けても暮れても同じ人の顏ばかり見て――」

全然憂世の塵に染むまいと黑衣の被衣深く、肉身も靈魂も天上の希望一筋に限つた人達の群に交つて働く現在の悅子の境遇を、お英は深い興味を以つて迎へた。

「――私も今種々に考へて居るのですけれど――」

長い睫毛をふせて、思ひ深げに悅子は膝の上でいつのまにか寢て居る黑猫の頭を無意味に撫でゝ、何か語し出したさうにしてためらつた。

海外便り

□米國から

在カリホルニヤ洲バークレー　川島政子

御誌四十七號に布哇の川島と御記載下さいましたが(大變に間違ひを訂正いたして置きましたが、ほんとに飛んでもない書き違ひをして、濟みませんでした)こゝは桑港の灣東加洲大學校のございます市で、誠に靜かな處です。桑港へ參りますには、電車で二十分、ボート二十分で、電車は二十分每に發車致します。この電車とボート程このアメリカでも安いものでございませぬ。普通は四十分乘りまして兩方で十仙、定住して居る者は一ヶ月の記入の切符往復で三弗です。電車は御地の院線電車のやうで、ボートは二千人も乘れる大きいもの電車の停留場からすぐに海を見ないで乘れますので、日本から來たての方は停車場と間違へて、ゴト〳〵乘船しだしますと書かれるので、大笑ひでございます。只今はこゝの大學に日本の學生が四十餘名居られますさうです。皆さん熱心に勉強して居られます。親御さんがゝりに勉強の出來るお方は少いので、常は西洋人の家庭に働いたり、夏季三ヶ月の休暇には大方地方の田園に働いて、自給して居ります。家庭働きは、三度の食事は主人持ちで、室も貰ひ、一週三弗か、三弗五十仙が普通でございます、夏三月の働きには大抵百弗位は持ち歸られるさうです。

このやうにお心安げにお話致しますと、さかしな人と思召さは存じますが、私は實家に居ります時から讀賣新聞を讀んで居りました處、渡米後も友が每號〳〵送つて呉れられましたので、同紙でおなじみになり、引續いて婦人週報を頂くやうになつたので、大變お親しいやうな氣が致しますのです。

私も未見の方などゝ考へられなくなりました。どうぞ折々お便りをお送り下さいませ。お庭の大輪の菊と、博覧會の夜景、御自分でお撮りになつたものと伺つて殊になつかしく拜見致しました。綺葉街も澤山に有難うぞんじました。(記者)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□新年御宴　光輝(かゞや)かしかりし五日正午、長くも宮中に於て新年宴會の御催しあり、文武百官千餘名を召され、豐明殿に於て純日本式の御料理にて祝宴を賜はり、午後二時よりは宮中御內儀にて、皇后陛下御主催のもとに、各宮妃殿下を初め、女官達をお召の上御祝宴のお催しがありました。

□歌御會始期日　天皇陛下には來る十八日午前十時宮中鳳凰の間に出御、新年歌御會始を行はせられ、選歌並に諸役及び御製の披講を聞召さるゝ由です。尙當日の奉行並に諸役左の如し

▲奉行　御歌所參候伯爵西三條實義、御歌所參候遠山英一▲讀師　公爵一條實輝▲講師控　侯爵鍋島直大▲講師　伯爵冷泉爲系▲發聲　子爵持明院基哲▲講頌　伯爵大原重朝、子爵石井行昌、子爵西五辻文仲、男爵金子有卿

□大戰寫眞の天覽　天皇皇后兩陛下には、十二月三十一日宮中に於て、英國政府撮影の戰爭活動寫眞を御覽遊ばされました。御前映寫の光榮を忝うしたる寫眞は、「ソンムの戰鬪」「ソンム戰線に於ける英國皇帝」等なりし由。

□皇后宮御仁慈　六日大森皇后宮大夫から御內沙汰が傳へられ、十一、二日頃左の如く恩賜の金品がある由承り及びます

▲日本赤十字社病院患者へ　木綿双子縞裏及裏地九十人分、金六十七圓五十錢右慰藉料

▲東京慈惠會病院患者へ　前同斷百二十人分、金九十圓右慰藉料

▲福田會育兒院兒童へ　前同斷百廿七人分、金九十五圓二十五錢右慰藉料

▲恩賜財團濟生會病院患者へ　前同斷百八十人分、金百三十五圓右慰藉料

□高松宮御誕辰御祝ひ　過る三日は高松宮殿下第十三回御誕辰祝日に相當し、それぞれ御祝事がありました。

□東宮兩皇子の御書初め式　二日東宮殿下には靜岡御用邸に於て、兩皇子殿下には赤坂の皇子御殿にて御書初の式を行はせられ、淳宮殿下には「仁以テ接レス事ニ」高松宮殿下には「一花開イテ天下皆春」といづれも唐紙中切に御染筆あらせられし由承ります。

□女王殿下の御慶事內定　伏見中將宮博恭王殿下第一王女恭子殿下には、豫て御婚約の間柄なる從一位勳一等侯爵淺野長勳氏嫡孫長武氏と、愈々今春四月をもつて目出度く華燭の典を行はせらるゝ事に御內定相成りました。殿下は今年二十歲の御齡を迎へさせられ、昨年は優等の成績で學習院女學部を御卒業遊ばされました。御婿君の長武氏(二三)は長勳侯養嗣子で、前式部官淺野長之氏の長男で、目下東京帝國大學に在學中です。梨本少將宮守正王殿下第一王女に渡らせらる方子女王殿下にも李王世子垠殿下と御結婚の內勅許を經させられ、共に學校御卒業の後に御婚儀の式を擧げさせらるゝ由承ります。

◉初春の觀兵式　陸軍觀兵式は八日午前十時寒氣吹き荒む中を、二重橋前なる宮城外苑に於て行はれました。勇氣凛々たる將卒一萬七千人。この日大元帥陛下には御正裝に、大勳位菊花章の御頸飾と、功一級金鵄勳章を佩ばせ給ひ、御愛馬ダップを輕く打たせられて、二重橋正門より出御親しく御閱兵あらせられました。

◉宮中杖を賜はらん　元老山縣有朋公並に大隈重信侯は、共に本年八十の齡を重ねられましたので、長き遣りの有難き御思召に依つて例の如く御紋章御杯及び酒肴料の御下賜の外、國老を勸はせ給ふ大御心に依り、古例の如く特に宮中杖を允許さるゝとの御諚を賜はるべしと傳へられます。

◉聯合國軍事會議　聯合國側に於ては、近く羅馬に其の主腦が會合して最も重大なる軍事會議が開かれんとして居ります。英國首相ロイドジョーヂ氏は巳に羅馬に到着し、佛國よりは內閣議長ブリアン、陸軍卿リオーテー、軍需卿トーマスの諸氏露國よりはメリアメント將軍等列席すべしと傳へられます。

◉ヘイグ將軍元帥となる　在佛英軍總司令官ヘイグ將軍は戰場に於ける殊勳に依り元帥に陞進いたしました。

◉露國大官慘殺さる　露國皇帝の親任厚き僧侶ラスプチンは、何物かの爲めに慘殺され、死骸は氷結せるネヴァ河を穿ちたる穴中に埋められて居りましたのを、潛水夫の手によつて發見されました。又之と同時に警官はユスポフ宮殿の庭園に血痕の斑々たるを發見致しましたがユスポフ親王の府吏は其の血痕を狂犬を慘殺したるものなりと申して居るとの事です。ラスプチン慘殺に就ては原因は全く不明でありますが彼は宮中に於て非常なる勢力を有して居りました爲め嫉視する者も多く、又一方に於て大の獨逸嫌ひなりし爲め獨逸の密偵が常に覗つて居たと云ふ事も事實ですが其の間の消息は窺ひ知る事は出來ません。然し、政府では、此の事件を餘りに探究しないらしく思はれますから、或は政府の高官役人中の人々に、其の爲めに迷惑を及ぼす事にでもなるのでは無からうかとの憶測もあるやうです。

◉ル氏來朝　ルーズヴェルト氏に二月初め桑港出發マーシャル、サモアを經て支那日本に向ふ由です。氏は豫てより「日本の精神文明を見に行きたい」と申して居られたさうですから、この來遊は宿志であつたのでせうと思はれます。

◉メービー博士逝く　ハミルトンメービー博士はカーネギー平和財團の日米交換教授として、日本から新渡戶博士が明治四十五年に米國に赴き、各大學に於て講演したのに對し、米國側から大正元年の冬日本に派遣された爲め、日本には極めて馴染の深い人であります。博士は米國に於ける最も人格の高い學者の一人で、而も日本の讃美者で、明治天皇の崇拜者であつてまた、日本に於て爲した十數回の講演が何れも多大の教訓と深い興味とを與へました。博士は紐育のアウトルック雜誌の文藝部の主任で、米國文藝委員紐育幼稚園總裁ウイリアム大學委托教授を歷れ、五個大學の文學法律の學位を有ち、著作は文學に關するものが多く、中にも沙翁の研究者として知られて居りましたが、胃病の爲め客年十二月三十一日逝去されました。行年七十一歲。

◉お札博士來る　お札博士として知られたる米國スタール博士は來る廿四日橫濱入港の佐渡丸にて來朝、アイヌ及び朝鮮を研究し、九月暹羅カンボチャに渡り寺院佛跡を踏査し、日本の神道大意、朝鮮人類史等の調査を完成すべしと傳へられます、尙同博士は去る三日シヤトルの商業會議所にて日本を論じ「人種の別は到底變化改造を許さず、根本的差別なれば人は先づ自己の長所とする差別の何れに在るかを知らざる可からず、日本が日本の長所を棄つる必要なき事恰も吾人が吾人の長所を變更する必要なきが如し、純粹なる日本紳士

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に適に歐米の猿眞似する擬紳士に誇るを見る、日本は日々歐米化しつゝあるも結局する所歐米たり得るものにあらず、今日までに遂げ得たる變化は時勢の進歩に伴ふ必要上已むを得ざるものなりと雖も、若し今後急激に歐米たらんとせば其將來は唯滅亡あるのみ、予は古き日本に却つて尊き力の存在を認めざるを得ず」と云つて居られます。

◉**新らしき陸軍の階級**　陸軍の少尉と特務曹長との間に、準尉と云ふ新らしい一階級を設けると云ふ事は、今度初めて陸軍から提出されましたが、いづれ議會の通過を待つて實行さるゝ事と思ひます。これは下士官から進で來た特務曹長に、尚ほ將校に必要な教育を授けて、殆ど將校と同様の待遇を與へ、戰時に於ける將校の補充に備へ、一方下士官に對する前途の光明の爲めであると申します。

◉**懸賞歌詞募集**　文部省にては今般左記の要件に依り高等小學校唱歌用歌詞を募集することゝなりました。(詳細は九日の官報に)

歌詞は明治三十三年文部省令第十四號小學校令施行規則第九條に準據し高等小學校程度たるべし▲歌詞の題材は隨意▲應募篇數は一人十篇以内▲同一題材に就ては一人一篇に限る事▲人物を題材とするときは其出所を明記すべし▲現在生存せる人物を題材とする事は避くべし▲應募期間は來三月十日迄▲懸賞金額は一篇に付十圓以上百五十圓以下

◉**千代田艦坐礁す**　帝國軍艦千代田(艦長中佐中川寛氏)は六日旅順を拔錨し吳軍港に向け航行中の處、八日午前三時六連島沖に出で同島附近に假泊する筈でしたが、七日夜來の風雪の爲め假泊危險となりし故、其のまゝ航海を續けましたが、吹雪の爲め燈臺の燈火を見る事能はず途に目標を失ひて同四時四十分燈臺の西側に坐礁しましたが辛うじて午後二時四十分離礁する事が出來ました。

◉**露國舞踊の名手來る**　最に露西亞舞踊の名手マダム、スミルノワを迎へし帝劇は、今復茲に同嬢の姉兄とも云はるゝ露西亞帝室劇場附バレーの名手トロヤノフスキイ夫妻を迎ふる事となりました。同夫妻は共にウルシャワ帝室舞蹈學校の出身にて、當代一流の批評家をして「近代派の舞踊に於ては、今日の露西亞にトロ氏夫妻の右に出づる者なし」とさへ喚ばしめたる程であります。今回の來遊は伊東海軍中將夫人滿里子及ドドロウヰッチ夫人等の組織になる塞爾維救濟會の慈善大演奏會の爲めであると申します。因に同演奏會は十三日晝帝國劇場に開催の筈です。

◉**臺灣及び熊本縣下の大地震**　五日午前一時臺灣(中部)南投廳附近を中心として、全島に互れる大地震がありました。南投堡里社、集集街、林圯埔等被害最も多く、倒壞家屋一千餘戸に及び、壓死者三十餘名を出し、負傷者又數十名を超え、其他の被害頗る多き見込みです。新年匆々の椿事とて被害地附近の人心恟々として居ります。

尚ほ熊本縣下北部方面にも客臘廿九日以來一月三日迄一日に卅回餘の地震あり、山崩れ人家の破壞等數知れずとの事です。原因地は霧島山の活動ならんとも云ひ或は鹿兒島縣出水郡なりとも申して居ります。

◉**北陸の大風雪**　新春になつてから各地に大降雪がありましたが、最も多いのは北陸地方で、七日夜來の暴風雪の爲めに汽車は全く不通となり、進行中の列車は所々に立往生をなし、又信越線にも故障の箇所多き由です。其の他富山縣にては二名の壓死者を出し、日光の山奥にては生埋にされたもの七名に及びました。

◉**品川の大火**　十二月三十日午前四時十分頃、府下品川町北品川歩行新宿六三天麩羅事鈴木國次郎方より出火し、夜來の烈風に煽られて北品川の本通を中心に目黒川を隔てゝ獵師町に飛火し、二百四十六戸を全燒せしめました。原因は鈴木方にて餅搗の火の始末が行き届かなかつた爲で保險の損失は卅萬圓に及びました。

◉**月蝕**　本年は年内に月蝕三回と云ふ稀有の年でありますが、其の第一回は去る八日午後二時五十分廿秒から始蝕しましたが、日沒後五時過ぐる頃から漸時復圓し六時三十八分六秒には全く清らかな澄み渡つた月を眺める事が出來るやうになりました。

◉**博物館の人魚**　東京帝室博物館は廿五日より開館、一般に觀覽せしめました中最も珍奇なものは、人魚の剝製でこれは過般南洋「メラチ」嶋の坂本守備隊長より獻濱として寄贈したるを同館にて剝製したものでありますが、此人魚は牡で、全身の長さ九尺餘あり、異名を儒艮又は海馬と稱し、鯨類と等しく前肢は魚類に似て鰭狀を呈せる海產の哺乳獸で外觀は鯨と海獸との中間に位し、其乳房は兩鰭に接したる胸部に各一個宛あります。其產地は西は新嘉坡近海より馬來群島及び濠洲地方の海岸にして、別に西紅海にも一種を產すと申します。

編輯室より

▲讀者の皆様から、お懇ろな年始狀を戴きまして、誠に嬉しうございました。紙上の御挨拶を以て、御返事にかへます▲櫻嶋の震災に對し、各地に散在する我が多數の讀者諸氏の御上をお案じ申して居ります。お障りも御座いませんでしたらうか、どうか御消息を承りたいものと存じて居ります。▲寒に入つてさすがにお寒さが強くなりました。皆様お風邪を召さぬやうに

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査・裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依頼者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)

人事相談所

十九

婦人週報
(毎週金曜發行)

定價表

△壹部金五錢(但し郵送料五厘を含む)
△一ヶ月(四部又は五部)金二十錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

發行編輯兼印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷合資會社東京支店
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋内科醫院

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察 月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町 六二一番

院長 醫學博士 高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車塲半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察 七曜日 午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

クリーニング

は一滴の水を用ゐずして如何なる汚れも殆んど新調同様になります
和洋服 外套インバネス 東コート
ネル・セル・ショール
半襟毛皮等のクリーニング
ご染色を丁寧親切 迅速に致します
○局部シミヌキ
○御一報次第參上
各國大公使館
帝國ホテル 御用

日比谷クリーニング商會
日比谷公園停留場際
電話新橋三一〇八

第一家庭病院

内科 小兒科
院長 醫學士 加用信憲
牛込區矢來町二十四番地
（電話番町二八〇一）
（入院隨時）

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院
電話番町 二三五七

産科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

料理講習會

會席料理 毎週土曜日午前中 會費一回卅五錢 東修五十錢
西洋料理 毎週月、金午前中（主婦としての爲） 會費一回五十錢 東修五十錢
外に主婦以外の婦人の爲 毎週水曜午前中開催 會費一回五十錢東修五十錢
本郷區彌生町三番地
電話下谷六八一五番
櫻井女塾

ローマ字世界

月刊 絵入
正月特別紙數増加號―本號に限り價十二錢

[redacted]

ローマ字に對する私の態度……法學博士 吉野作造
日本語の數言葉に就いて……文學博士 白鳥庫吉
蛇の神……
遠くで聞える音の不思議……理學博士 藤原咲平
新しい俳句とローマ字……荻原井泉水
月夜（俳句）……同上
英吉利の受けた空中攻撃……理學博士 田中舘愛橘
赫夜姫（お伽噺）……高木敏雄

其他「日本語研究」に「科學」に「藝術」に實に有益な時代の先驅たる記事滿載 ●尙趣味津々たる子供附錄添へあり

一部價十錢送五厘
半年送共五十錢
一年同一圓
（振替二一五〇四）

日本のローマ字社

東京市本郷區駒込曙町十一番地
振替東京二一五〇四番
電話下谷五七一〇番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（入社御望の方は婦人週報社にて御取次も致します）

安心して買物が出來る（東京市及び市附近郡部に限る）

我購買組合共榮社は米を始め凡ての食料品并に多數の日用品を品質精選の上多量纏めて割安に仕入れるので之を普通の店より安價に本組合員に分配致します營利に傾かぬのが本社の特色とする處で尚多少の利益を剩す場合には其剩餘金は組合員の購買高に應じて割戻の方法であります、御用聞も配達も隔日に參上致させます

本組合現在員數一千七百餘名（御望みの方には組合員名簿一部進呈）主に中流以上の御家庭で有ります◎婦人週報愛讀者にして入社御望みの方には本社最近の成績報告書、組合員名簿、最近物價表等特に進呈致しますからハガキなり御電話なりで御申越下さい尚御不審の點は社員をして御說明申し上げます◎責任を明かにする爲め左に本社役員（皆名譽職）の名を列記して置きます

●役員

理事長 加納與四郎　理事 伊澤良立
理事 高津次盛　理事 船尾榮太郎
理事 岡本利兵衛　理事 足立荘
理事 菊地綾五郎　監事 倉知誠夫

●評議員

井上敏夫　村井良之助　岩本逸太郎　原田虎太郎
波多野承五郎　堀井卯之助　太田黒重五郎　和田豊治
子爵 加納久宜　鎌田榮吉　門野重九郎　加藤木重教
門野幾之進　津田興二　男爵 [illegible]　内田直三
久米良作　松尾清次郎　青木大三郎　坂田實
菊地武徳　北川禮弼　山井彦太郎　日比翁助
平尾信蔵　鈴木梅四郎　竹村良貞　村上定
武知直道

有限責任 購買組合 **共榮社**

東京京橋區新富町二丁目八番地　電話京橋（二一七〇番 二二〇五番）

高木鐸子考案

鳩印安全下着

此下着は男女の別なく和洋服の下に用ひて着心地よく從來のものと異り横でボタンを嵌め外すやうになつて居りますから衣裳を崩す患ひなく且つ暖かく至極衛生に必要な品であります

大人用
大 五十錢　小 四十五錢

子供用 カンピネーション
大 六十錢　中 五十五錢
小 四十錢

型紙何れも五十錢

ピーナツトバター　一罐 四十錢

ピーナツトバターは蛋白質脂肪等を澤山含んで居りますから極めて滋養に富み便秘脚氣衰弱貧血冷え性肺病糖尿病等に特効がありまた日常嗜好用として料理に用ふれば何でも味をよくします其の他バタの代りにパンにつけるにもようございます

婦人週報社
代理部取次
振替東京三一六六〇

家庭衛生講習會

一、目的　家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内
一、期間　自毎月十六日至次月十五日　月水金午後二時より四時迄
一、講習料　金十圓也前納の事
一、人員　十名を以て定員とす
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す

一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得
職業として更らに研究し度き方は以後二年間當所に於て實地研究（無料）を積まれば出願の履歷書に證明を與ふ
一、主催　婦人矯風會東京部會
一、講習主任　醫師藤井孝

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA